

# カンガルーシップ活動 理解プロジェクト 実施報告書

報告日	平成 29 年 2 月 1 日
学校名	国立大学法人福岡教育大学附属福岡小学校
P T A 会長名	福田 篤

実施概要	実施活動名	1 : 校外学習 2 : もちつき会 3 : 冬野菜の栽培・収穫 4 : クリスマス会 5 : 学習発表会
	実施日時	1 : 10 月 21 日 2 : 11 月 7 日 3 : 11 月中旬 4 : 12 月 3 日 5 : 1 月 26 日
	実施場所	1 : のこのしまアイランドパーク 2~5 : 福岡教育大学附属福岡小学校
	実施目的	障害のある子供たちの活動の様子やその内容等について、身近な教職員や児童、保護者等に対して正しい理解を促すと共に、相互の理解を深めるきっかけとしていくこと
	実施内容	1 : 特別支援学級児童が、保護者やボランティアの人々と一緒に校外学習に出かけ、交流する。 2 : 相互理解を深めるために、通常学級の友達や保護者と一緒にもちつきを行う。 3 : 通常学級の友達との交流の一環として、一緒にイチゴの栽培を行う。 4 : 特別支援学級児童でクリスマス会を行い、教職員や保護者、児童等を招待する。 5 : 特別支援学級児童で劇や合唱を行い、教職員や保護者を招待する。
	実施方法	1 : 合同生活単元学習の時間に計画・準備等を行い、公共交通機関を利用して実施する。 2 : 保護者や教職員に協力を呼びかけて実施する。通常級の児童にも参加を促し、一緒にもちをつく。 3 : 交流学級と時間を調節して、いっしょにイチゴのなえ植えを行う。 4 : 特別支援学級児童による進行で会を運営し、学級ごとに出し物を披露する。 5 : 学級ごとに友達と協力して劇を披露する。会の進行は特別支援学級児童が中心になってすすめる。
参加人数	1 : 30 名程度 2 : 100 名程度 3 : 40 名程度 4 : 40 名程度 5 : 40 名程度	

報告事項	内容	1 : 児童と保護者等が行動を共にし、一人一人のできることや難しいことなどについて、実体験を通して実感する場であった。 2 : 15キロの餅米を、特別支援学級在籍児童と通常学級の児童とで交互に協力してついた。 3 : 特別支援学級が管理する畑に通常学級の児童を招待していちごのなえ植えを行った。 4 : 特別支援学級が利用する音楽室にて、生活単元学習の一環としてクリスマスを祝う会を開催した。 5 : 特別支援学級が利用する音楽室にて、児童席、観覧席を設置し、劇や合唱などを披露した。
	結果	1 : 児童は、それまでに学習してきたことを活かして、公共交通機関を利用したり、買い物の学習を行ったりした。子供だけでは難しい場面では、同行した大人が手を貸すなどするようにした。 2 : 通常学級の児童も 80 名程度参加してもちつきを行い、一緒にもちを食べるなどした。 3 : 主に低学年の子供たちを中心に、楽しみながらイチゴのなえ植えを行った。 4 : 特別支援学級の子供たちが合唱や合奏を披露する様子を保護者、教職員、児童などに参観してもらったことで、休み時間等では見せることができない表現の様子を披露した。 5 : 特別支援学級の子供たちの 1 年間の学びの成果を劇や合唱などで披露した。各学級から出し物を行ったり、全員で合唱を行ったりする様子を保護者や教職員に参観してもらい、1 年間で一人一人ができるようになったことについて表現する場となった。
	所感	1 : 校外学習においては、学校内で学ぶことが難しい公共交通機関の利用や買い物などについて、子供に有意義な学びの場にする事ができた。同時に、保護者やボランティアの方々にとっても、学校外で見せる児童の様子について理解を深めていただく機会にする事ができた。 2 : 特別支援学級特有の生活単元学習の様子やその楽しさについて、通常学級の子供に理解を与える場にする事ができた。 3 : 通常級、特別支援学級双方の子供にとって楽しい活動を通すことで、自然な関わりの中で双方の理解を深める場にする事ができた。 4 : 子供の表現力の高さや生き生きとした表情を、校内の職員に伝える場にする事ができた。 5 : 子供の 1 年間の学びとその成長について、保護者や職員の理解を深める場にする事ができた。

添付書類



校外学習の様子



校外学習の様子



もちつき会の様子



もちつき会の様子



なえ植えの様子



なえ植えの様子



クリスマス会の様子



クリスマス会の様子



学習発表会の様子



学習発表会の様子

## カンガルーシップ活動 理解プロジェクト参加感想

提出日	平成 29 年 2 月 1 日
学校名	福岡教育大学附属福岡小学校
学年	3, 4 年生

### 校外学習

「みんなで のこのしまに きました。バスと ふねに のって きました。おかいものも じょうずに する ことができ ました。また みんなと いっしょに いきたいです。」

### もちつき会

「もちつきかいを しました。みんなで いっしょに ペったん ペったん と つきました。ほかの くみの ともだちも たくさん きてくれました。みんなと いっしょに たべて おいしかったです。」

### いちごのなえ植え

「いちごの なえを うえました。つちを スコップで ほって なえを うえました。つちを やさしく かけて とんとんしました。はやく みんなと いっしょに たべたいです。」

### クリスマス会

「クリスマスかいで うたと がっしょうを しました。ハンドベルで ジングルベルを しました。みんなと うわせるように きを つけて しました。みにきた せんせいに じょうずだったねと いわれました。うれしかったです。おかあさんも ほめてくれたので すごく うれしかったです。」

### 学習発表会

「がくしゅうはっぴょうかいで げきを しました。ブレーメンの おんがくたいを しました。ねこの やくで なくところを まちがわないように しました。うたも げんきに うたうことが できたので よかったです。みんなと きょうりよくして じょうずに する ことが できたので だいせいこう でした。」

## カンガルーシップ活動 理解プロジェクト参加感想

提出日 平成 29 年 2 月 1 日

学校名 福岡教育大学附属福岡小学校

### 校外学習

「校外学習に始めて参加しました。子供たちが自分たちでバスを利用する姿を見て感動しました。上級生が下級生の子に道の歩き方を教えたり買い物の手伝いをしたりしている姿を見て嬉しくなりました。」

### もちつき会

「通常学級の友達がたくさん参加しに来ているのを見て驚きました。もう少しゆっくりとした時間でたくさんの交流ができればいいなと感じました。このような機会を日常にもつなげていってくれれば嬉しいです。」

### いちごのなえ植え

「なえ植えの話をお子から楽しく聞きました。苗の植え方について友達に教えてもらったと嬉しそうに話してくれました。イチゴがなったら友達と一緒にケーキを作るという目標も楽しそうに話してくれました。」

### クリスマス会

「ハンドベルの演奏では、みんなの音色が合っていてすごくきれいでした。会の進め方もとても上手になってきているのを感じて嬉しかったです。」

### 学習発表会

「劇では、だいぶ長いセリフを言っていたので驚きました。みんなで力を合わせると何でもできるんだというメッセージが込められていたように感じます。台詞を自分で言えていたこと、ハキハキとした口調で自信をもって言えていたことなどの姿から、1年間の成長を見ることができて、とても嬉しく感じました。」